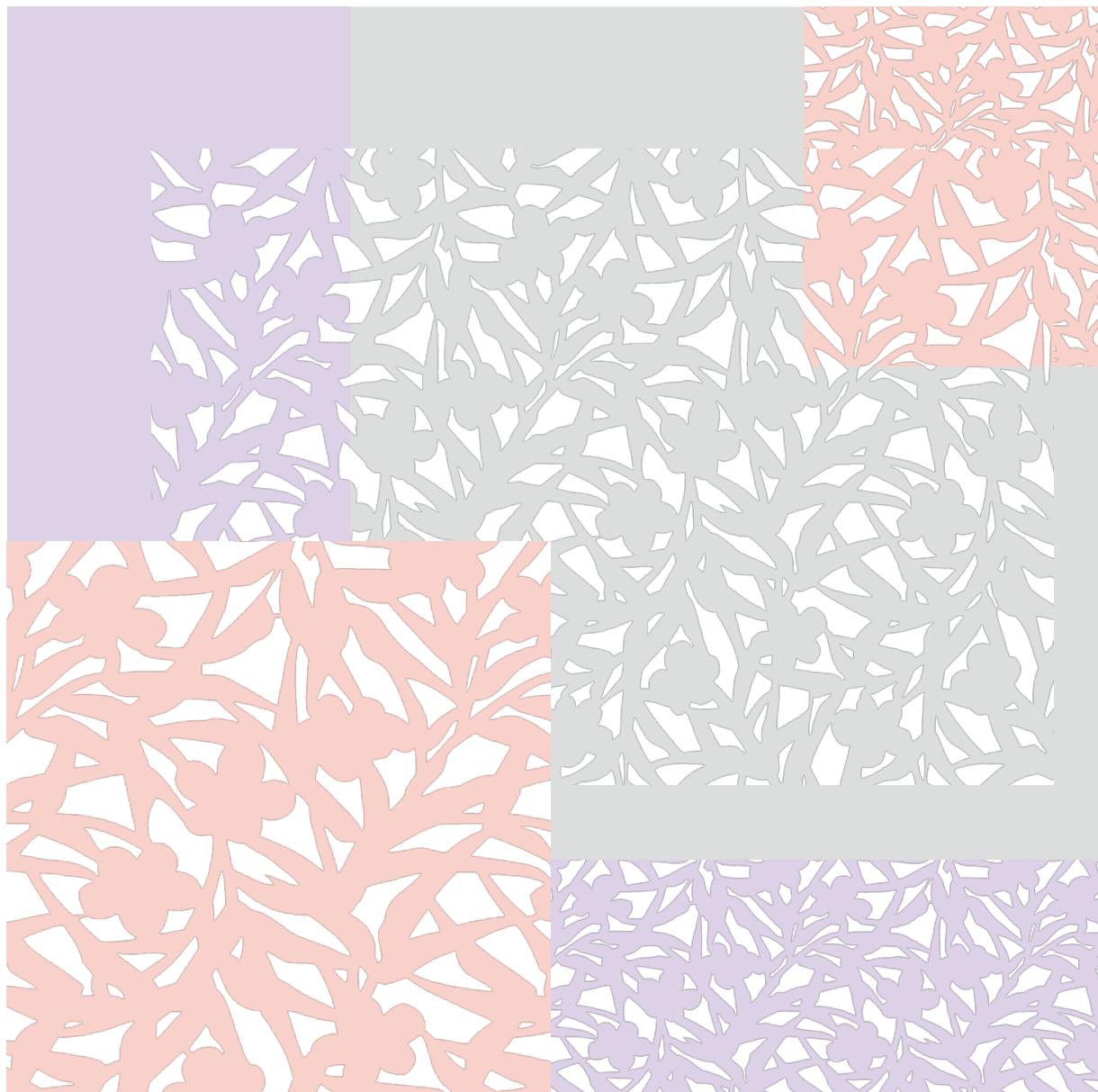


春宵一刻



《行事予定》令和六年三月・四月・五月

八事山興正寺

涅槃会

旧暦二月十五日に入滅されたお釈迦様の遺徳を偲び、涅槃図を掲げて法会を厳修いたします。

日 時 三月二十四日(日) 十四時
場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

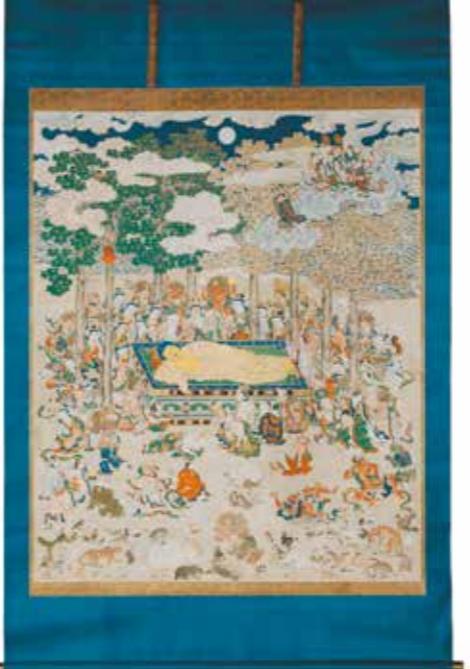


涅槃会（常樂会ともいいます）とは、お釈迦様が入滅されたとされる旧暦二月十五日に、お釈迦様の遺徳を偲び讀

偲ぶ気持ちを大切に

える法会です。高野山では二月十四日の夜から始まり十五日の昼にかけて、四部構成の物語形式のお経（講といいます）を十時間以上かけてお唱えし法会を勤めます。

當山では四部構成の講を毎年一講、四年かけて勤めております。四年続けて参拝しなければならないわけではありません。



當山には大きな西山本堂には大きな「涅槃図」（お釈迦様が入滅された時の様子を描いたもの）が掲げられます。



御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円



興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

花まつり

旧暦四月八日は、お釈迦様が誕生された日です。それを祝して花々が咲き、天から甘露が降りそそいだことにならみ、花御堂に奉安した誕生仏に甘茶をかけて参拝します。

日 時 五月十五日(水) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円



旧暦の四月八日はお釈迦様が誕生された日です。その尊い日を祝して、「花まつり」が行なわれます。西山本堂内に、お釈迦様がお生まれになったルンビニーの花園に見立てた花御堂が飾られ、その下に生まれてすぐのお姿の像（誕生仏）が祀られます。

誕生仏に甘茶をかけてお参りをします。

仏縁を深めていただくこの機会に、ぜひご参拝ください。甘茶のおふるまいがございます。

大日堂大祭

年に一度の大日堂大祭を厳修いたします。お堂の周りに立てる幟をご祈祷し、奉納いたします。

日 時 四月八日(月) 十二時半 奉納幟
場 所 大日堂

奉納幟 一本 三千円

奉納期間 四月八日より翌年三月八日まで

幟旗は平安の戦国時代に出た物とされています。戦いの際に敵と味方の区別をするために用いられたのがその起源とされ、時の武将たちは自身の家紋や象徴的な文字や色で違いを示しました。時代は変わり、今では仏様の近くに幟旗を立て、ご加護をいただくものへと変わりました。

を仏様に届けます。

願いや感謝の気持ちを仏様に



御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

御正當

宗祖弘法大師は承和二年三月二十一日に高野山奥の院に入定され、今なお衆生救済の祈りを続けておられます。そのお心に報恩感謝をこめ、法会を厳修いたします。

日 時 四月二十九日(月) 十四時

場 所 西山本堂

特別朱印あり 限定数／一体 三百円

興正寺でお勤めする御正當は、旧暦三月二十一日にお大師様（弘法大師空海）が高野山奥之院に入定された日に合わせて、本堂にて厳修されます。

法会の際は本堂にお大師様の尊像をお祀りして山内僧侶と檀信徒の皆様が参加しての

報恩の真心を奉げる日に

法会となります。
お大師様の尊像のことを御影と呼びます。

お大師様は、高野山奥之院にて今もなおすべての衆生を救うために見えない影となり、私たちの生活を支えて下さっています。御正當法会では日頃のご加護に感謝し報恩の真心を奉げるお勤めをいたします。

私たちの普段の生活は見えないたくさんの支えによって成り立っています。その影に気が付くことで感謝が芽生えます。影に「お」と「さま」を付けて「おかげさま」の心を頂戴いたします。

仏縁を深めていただく機会に

3月

[弥生]

縁日 [毎月]	5日 大隨求明王 西山本堂 10時	8日 大日如来 大日堂 12時30分	13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時	15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時	18日 観世音菩薩 観音堂 13時	21日 弘法大師 弘法堂 10時30分	24日 地藏菩薩 能満堂 13時	28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分
------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	---------------------	------------------	-----------------------

佛教行事		講 座
1 (金)		桃花の室礼
2 (土)	御詠歌入門講座	
3 (日)	祥月忌合同供養会 (靈龕堂・圓照堂・佐羅陀淨苑 ・遮那奏苑・永代祠堂)	一日修養会
4 (月)		普門園休園
5 (火)	縁日 大隨求明王 干支成満巡り	
6 (水)	きもの装い	
7 (木)	茶の古典を読む	
8 (金)	縁日 大日如来	
9 (土)		
10 (日)	祥月忌合同供養会 (圓照堂)	阿息観
11 (月)		
12 (火)	写経	
13 (水)	きもの装い	
14 (木)	開山忌	和文化体験いけばな
15 (金)	縁日 阿弥陀如来	
16 (土)	開山忌記念茶会 御詠歌入門講座	

佛教行事		講 座
17 (日)	永代祠堂法会	春季彼岸会
18 (月)	縁日 観世音菩薩	
19 (火)		
20 (水)	興正寺施主慰靈法会 動物慰靈法会	
21 (木)	縁日 弘法大師	興正寺マルシェ TERA-YOGA 写経写仏はじめて講座
22 (金)		
23 (土)	人形仏具供養会	
24 (日)	縁日 地藏菩薩 <small>朱涅槃会(旧暦2/15)</small>	
25 (月)		
26 (火)		
27 (水)		
28 (木)	縁日 不動明王	仏典読み解き 講座
29 (金)		桜花の室礼
30 (土)	阿息観 御詠歌入門講座 (初めての方) 桜の親子茶会	普門園休園
31 (日)		

講座・催し
WEB申込普門園拝観(室礼)
マルシェ茶席

十三参り

名古屋の知恵参り

個別祈祷

※所要時間四十五分程度

日 時 ご希望の日時を事前にご予約ください。
受 付 納経所(十分前までにお済ませください)
祈 祷 料 一万円より

祈念の書とは

自身の志を漢字一文字に込めて書いた色紙を
虚空蔵菩薩さまにお供えします。
ご祈祷後に僧侶が裏書をして授与いたします。
事前に送付する色紙に書いてご持参ください。

令和六年対象
平成二十四年生まれの男女
(満年齢でも受付いたします)

十三参りの日 合同祈祷会

日 時 四月二十日(日)

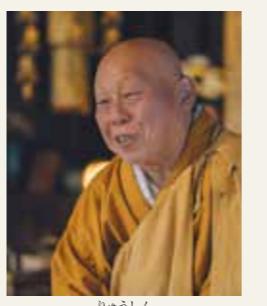
第一部 受付九時四十五分
↓行儀作法講座→ご祈祷
第二部 受付十時四十五分
↓ご祈祷→行儀作法講座
第三部 受付十二時四十五分
↓ご祈祷→行儀作法講座
第四部 受付十三時四十五分
↓ご祈祷→行儀作法講座
持ち物 ご自宅でしたためた「祈念の書」

※所要時間は二時間程度

受 付 納経所(十分前までにお済ませください)
祈 祷 料 一万円より



《申込》来寺申込(納経所)／WEB申込 ▶



牧野 隆真 僧侶

「信仰、仕事、遊び」。このバランスを大切にしています。偏らず、見失わず。多くの方が、暮らしの中でバランスを崩し行き詰まるのだとお聞きします。そんな時のために、「信仰の知恵」が自分の助けになることを感じていただければと思っています。

私が大切にしていること



広大無限の
知恵とご縁を授かる。

旧暦三月十三日は、数え年で十三歳になる男女が、大人への一步を踏み出す節目として災厄を払い、知恵を授けていただけるよう虚空蔵菩薩さまに参拝する日です。授かった知恵をどのように伸ばしていくか、そのためどのような努力をしていくか。決意を込めて書かれた文字は色紙に書く「祈念の書」があります。

興正寺の十三参りでは、自身の志を漢字一文字に込めて晴れやかに、厳かに。これから歩んでいく道標となるでしょう。新たな一步を踏み出すお一人おひとりが良き日々を歩まれますよう、ご祈祷いたします。

子どもたちが成長する中でのすべてを受け入れる中から育まれる知恵があります。世の中や家族、自分にとって何が良くて何が悪いのかを判断する知恵や、自分をより良い方向へと導く知恵。「十三参り」のご祈祷では、成長を迎える時期に、その知恵や縁を授かっていただきたいと思っています。

4月

縁日 [毎月]	5日 大隨求明王 西山本堂 10時	8日 大日如来 大日堂 12時30分	13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時	15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時	18日 観世音菩薩 観音堂 13時	21日 弘法大師 弘法堂 10時30分	24日 地藏菩薩 能満堂 13時	28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分
------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	---------------------	------------------	-----------------------

佛教行事

講 座

1 (月)		桜花の室礼
2 (火)		
3 (水)	遊きもの装い	
4 (木)	遊茶の古典を読む	
5 (金)	縁日 大隋求明王 干支成満巡り	
6 (土)	御詠歌入門講座	普門園休園
7 (日)	祥月忌合同供養会	一日修養会
8 (月)	縁日 大日如来 大日堂大祭	
9 (火)	遊写経	
10 (水)	阿息観 遊びもの装い	
11 (木)		
12 (金)		
13 (土)	縁日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り	
14 (日)		
15 (月)	縁日 阿弥陀如来	

佛教行事

講 座

16 (火)	夏安居 開白 (旧暦4/16)	普門園休園
17 (水)		
18 (木)	縁日 観世音菩薩	仏典読み解き講座
19 (金)		
20 (土)		御詠歌入門講座 阿息観 興正寺月釜
21 (日)	縁日 弘法大師 十三参り合同祈祷会	興正寺マルシェ TERA-YOGA 写経写仏はじめて講座
22 (月)		
23 (火)	遊阿息観	
24 (水)	縁日 地藏菩薩	
25 (木)		
26 (金)		菖蒲の室礼
27 (土)		
28 (日)	縁日 不動明王	
29 (月)	朱御正当 (旧暦3/21)	初夏の宝物展
30 (火)		阿息観

5月

縁日 [毎月]	5日 大隨求明王 西山本堂 10時	8日 大日如来 大日堂 12時30分	13日 虚空蔵菩薩 能満堂 10時	15日 阿弥陀如来 東山本堂 13時	18日 観世音菩薩 観音堂 13時	21日 弘法大師 弘法堂 10時30分	24日 地藏菩薩 能満堂 13時	28日 不動明王 不動護摩堂 10時30分
------------	-------------------	--------------------	-------------------	--------------------	-------------------	---------------------	------------------	-----------------------

佛教行事

講 座

1 (水)		菖蒲の室礼 初夏の宝物展
2 (木)	遊茶の古典を読む	
3 (金)		
4 (土)	祥月忌合同供養会	
5 (日)	縁日 大隋求明王 干支成満巡り 大般若經転祈禱会	
6 (月)		普門園休園
7 (火)	遊写経	
8 (水)	縁日 大日如来	遊びもの装い
9 (木)		
10 (金)		阿息観
11 (土)		御詠歌入門講座
12 (日)		一日修養会
13 (月)	縁日 虚空蔵菩薩 干支成満巡り 同行永代經	
14 (火)		
15 (水)	縁日 阿弥陀如来 朱花まつり (旧暦4/8)	遊びもの装い
16 (木)		

④ 特別朱印授与あり 遊翠の心

講座・催し
WEB申込普門園拝観(室礼)
マルシェ茶席講座・催し
WEB申込普門園拝観(室礼)
マルシェ茶席

遊翠の心 きもの装い

着物を自分で着られるようになりたい。たんすに眠っている着物に袖を通したい。ざまな思いを大切に、お寺の茶室で着物に馴染んできた

目的もスタート地点もさまざま。茶室で着物に袖を通したい。

講師が指導します。

まず、着方の手順を覚えて帯結びができれば、着物でお出かけの第一歩がかないます。そこからはちょっとした着こなしのコツや、季節に合



着物から始める和の装い

わせた着物の決まり事を学びます。年齢やT P Oに添ったルールをおさえれば、その人にふさわしい着こなしが渝しめるようになります。

さらに着物を着て和室での自然な立ち居振る舞いを身につけ、美しい着姿を目指します。

着物まわりのあれこれに、大切にしたい和文化を織り込みながら、季節の移り変わりに添つたカリキュラムで習得する十二ヶ月のきもの装い講座です。



講座一覧

講座WEB申込



講座名	講師	開催日時	場所	支具料	申込
阿息觀	杉浦宣秀僧侶	毎月10・20・30日 14時～16時 ※3/20休	観音堂	なし	不要
遊翠の心 阿息觀	西山海良僧侶	第4火曜 10～12時／14時～16時	竹翠亭	1,500円	要
写経写仏 はじめて講座	桝田英伸僧侶	毎月21日 11～14時(法話13時)	光明殿 大ホール	1,000円	不要
遊翠の心 写経	西山海良僧侶	第2火曜 10～12時／14時～16時	竹翠亭	1,500円	要
TERA-YOGA	西口のぞみ	毎月21日 10～11時半／13時～14時半	観音堂	2,000円	要
仏典読み解き講座	桝田英伸僧侶	3/28・4/18・5/24 10時～12時	光明殿 大ホール	なし	要
御詠歌入門講座	鈴村智弘僧侶	毎月第1、3土曜日 14時～16時	光明殿 小ホール	なし	不要
遊翠の心 きもの装い	竹翠亭職員	第1・2水曜日 初級(10時～12時)、応用(13時～15時)	竹翠亭	2,000円	要
遊翠の心 茶の古典を読む	桝田英伸僧侶	第1木曜 10時～12時	光明殿 大ホール	1,500円	要

お知らせ

令和6年3月末日をもってフリーダイヤルを廃止いたします。

令和5年12月より、五重塔横「光明殿1階」に納経所と寺務所が移動となりました。

授与品、御札、法要受付、各種お問合せは「光明殿1階」にお越しください。

